

◎開催趣旨

- 「攻めの予防医療」とは、健康寿命の延伸を図り、皆が元気に活躍し、社会保障の担い手になっていただけるように、予防に努め、疾病を発見し、早期に適切な機関等につなげること。
- がん検診の推進など、「攻めの予防医療」全体については、上野賢一郎厚生労働大臣のリーダーシップの下、推進していくが、特に関係省庁の連携による取組が重要になる、性差に由来する健康課題等への対応を推進するため、本副大臣等会議を開催。
- 本副大臣等会議においては、主に以下の論点について、議論を行う。
 - ①「女性の健康総合センター」を司令塔とした取組の推進
 - ②性差に由来する健康課題に対する生涯にわたる取組の推進
 - ③性差に由来する健康課題に対応するための研究開発の推進
 - ④企業・保険者における対応の推進

◎メンバー

議長	佐藤 啓 内閣官房副長官	総括
副議長	仁木 博文 厚生労働副大臣	性差に由来した健康課題対策、医療保険制度との連携
構成員	岩田 和親 内閣府副大臣（全世代型社会保障改革担当）	社会保障改革
	鈴木 隼人 内閣府副大臣（健康・医療戦略担当）	健康・医療戦略、医療関連の研究
	津島 淳 内閣府副大臣（こども政策担当）	母子保健、男女共同参画
	小林 茂樹 文部科学副大臣	学校保健、性差関連の基礎研究
	井野 俊郎 経済産業副大臣 ・ 山田 賢司 経済産業副大臣	フェムテック、ヘルスケア産業、中小企業

◎スケジュール（案）

第1回	12月25日	検討スケジュール・議論のポイント、自由討議
第2回	1月	有識者ヒアリング①
第3回	2月	有識者ヒアリング②
第4回	4月	有識者ヒアリング等を踏まえた意見交換
第5回	5月	論点整理 ※関係省庁との連携を通じて、骨太方針等に反映